

群馬県立

前橋高等学校



2020 学|校|案|内



校訓

質実剛健・気宇雄大 (誠実さと大きな器量を備える人物を育てる)

本校は、伝統を引き継ぎ、新たな社会の創造に寄与する、社会のリーダーの育成を目指しています。個性や可能性を伸ばし、未来を切り拓く人材を育てるために、文武両道の精神をもとに全人教育を行います。

学校行事

- 4**
 第1回校内模擬試験・実力テスト
 新入生オリエンテーション
 入学式、1学期始業式、対面式
- 5**
 校内駅伝大会
 1学期中間考査
 県高校総体
- 6**
 1学期期末考査
 蛟龍祭(文化祭・隔年実施)
- 7**
 1学期終業式、夏期補習
 優曇華(音楽三部合同演奏会)
 三者面談
 校内水泳大会、校内競技大会
- 8**
 第2回校内模擬試験・実力テスト
 2学期始業式
 学習合宿、夏期補習
- 9**
 定期戦(高崎高校との対抗戦)
- 10**
 1・2年課題研究校内中間発表会
 2学期中間考査
- 11**
 2学期期末考査
 1年研修旅行(大学・企業訪問)
 2年沖繩修学旅行(3泊4日)
- 12**
 3年冬期集中学習会
 2学期終業式、冬期補習
 3年第3回校内模擬試験
- 1**
 3年大学入試共通テスト
 1・2年校内実力テスト
 3学期始業式
- 2**
 1・2年学年末考査
 3年大学入試(国立前期)
- 3**
 校内競技大会、3学期終業式
 前橋高校Oxbridge研修
 卒業式、3年大学入試(国立後期)



前高生 (健児君) の1日

5
6
7
8
10
11
12
13
15
16
18
19
21
23

6:00~ 起床
今日の授業の予習で1日を始める。

7:20~ 登校・朝学習
静かな図書室で課題を進めておく。

8:30~朝のSHR
連絡を聞いて1日の流れをつかむ。

8:45~授業 (1校時)
授業開始。どの教科も工夫をこらした高度な授業が55分間続く。

10:45~
パンを購入で購入。放課後の部活動前に楽しみができた。

11:50~ 昼休み
蛟龍館1階の学生食堂でランチ。日替わり定食は350円。

12:35~授業 (4校時)
午後の授業も集中。早朝の予習が生きた。

16:00~部活動
放課後は校庭で練習。短時間に集中することで効率的に。

18:30~下校
前橋駅からJRで帰宅。電車内では英単語帳を開いて確認。

20:00~23:00 家庭学習
授業の復習と課題で基礎を着実に。早めにふとんへ。







習慣的な朝学習が授業の理解度を高める。

20種類以上のメニューから選べる学生食堂。麺類と日替わり定食が人気。

教え、教わりながら切磋琢磨する。

仲間と考え、協力しながら探究する。

友と師と舞う 学びの空

学習

授業では、理解を深める演習や、自身で考え表現する活動の時間を確保し、知識をしっかり定着させることで、**確かな学力**につなげます。

生徒と教師が一体となった質の高い授業が**高い学力を育成**します。

授業の特色

○2年次から類型分け（文系・理系）

2年に進級する際に、自分の能力・適性、将来の進路希望を考慮し、文系・理系のどちらかを選択します。

○習熟度別少人数制指導（国語・数学・英語）

令和元年度は、下記の科目できめ細やかな習熟度別少人数制指導を行っています。

- ・1年 「英語表現Ⅰ」（2単位）
- ・2年文系 「古典B」（4単位）、「数学Ⅱ」（3単位）
「数学B」（2単位）、
「コミュニケーション英語Ⅱ」（4単位）
- ・2年理系 「コミュニケーション英語Ⅱ」（4単位）
- ・3年文系 「探究数学」（5単位）、
「コミュニケーション英語Ⅲ」（4単位）
- ・3年理系 「数学Ⅲ」（4単位）、
「探究数学詳解」（3単位）
「コミュニケーション英語Ⅲ」（4単位）

○地歴2科目受験に対応する教育課程

大学進学に重点をおいた教育課程となっており、東大など地歴2科目受験にも対応します。

○1年次芸術では3科目から選択

入学時に、履修を希望する芸術科目を美術・音楽・書道の3科目から選択することができます。

○ALTとのチームティーチング授業の実施（英語）

全学年で定期的の実施しています。オリジナルの教材を使用して、アカデミック・ライティングスキルの習得を目標に、生徒主体で活動します。



前高1年生健児くんの時間割例（音楽を選択）

		月	火	水	木	金	カセット	
	SHR	8:30 ~ 8:40						
1	8:45 ~ 9:40	国語総合	SS生物基礎	SS情報科学	世界史B	世界史B	コミュ英語Ⅰ	
2	9:50 ~ 10:45	英表Ⅰ	保健	体育	数学ⅠA	国語総合	数学ⅠA	
3	10:55 ~ 11:50	世界史B	コミュ英語Ⅰ	音楽Ⅰ	英表Ⅰ	SS物理基礎	国語総合	
4	12:35 ~ 13:30	コミュ英語Ⅰ	数学ⅠA	数学ⅠA	SS物理基礎	数学ⅠA		
5	13:40 ~ 14:35	体育	体育	国語総合	SS情報科学	コミュ英語Ⅰ		
6	14:45 ~ 15:40	数学ⅠA	音楽Ⅰ	LHR (~15:35)	SS生物基礎	探究基礎		
	SHR・清掃	15:40 ~						

※「カセット」について…55分授業のため、カセット3コマ分が週ごとに曜日を交えて午前か午後に入る。



ペア・グループワーク、ディベートなど、深い学びを



ICTを活用！全教室にプロジェクター・スクリーン完備



英語の活用と習熟に力



令和元年度
生徒会長

高橋 弘大

高崎市立大類中出身

前高生は本校の掲げる「文武両道」の方針のもと高い目標を持ち、日々学習、部活動、行事に熱心に励んでいます。特に、学習面においては、先生に課されたものに情性的に取り組むのではなく、自らの進路希望を実現するために、集中して授業を受ける仲間ばかりです。そんな我々に応えるように先生方もプロジェクターやグループ活動を取り入れ、生徒が主体的に参加できる授業を展開していただきます。

四季にわたって開催される様々な校内行事。そこから我々は、学習面だけではなく多くの学びを得ることができます。

私は本当に今いるこの環境が楽しくて、日々充実した生活を送っています。これを読んでくれた皆さんにはぜひ前高へ入学して、表現しきれないこの喜びを実感してほしい。皆さんが私と同じ学び舎で共に過ごしてくれることを心から期待しています。

3年間のカリキュラム例（令和元年度入学生教育課程） 1年次はすべての生徒が共通して学習。2年次から 文系と理系とに分かれます。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	共通	国語総合(4)				世界史B(3)			数学Ⅰ(3)			数学Ⅱ(1)	数学A(2)		SS物理基礎(2)		SS生物基礎(2)		体育(3)			保健(1)	美術Ⅰ/音楽Ⅰ/書道Ⅰ(2)		コミュニケーション英語Ⅰ(4)			英語表現Ⅰ(2)		SS情報科学(2)	SSH(1)	LHR(1)		
2年	文系	現代文B(3)			古典B(4)			日本史B/SS地理総合(3)			現代社会(2)		数学Ⅱ(3)			数学B(2)		SS化学基礎(3)			体育(2)		保健(1)	コミュニケーション英語Ⅱ(4)			英語表現Ⅱ(2)		SS家庭基礎(2)	SSH(1)	LHR(1)			
	理系	現代文B(2)		古典B(2)		日本史B/SS地理総合(3)			数学Ⅱ(3)			数学Ⅲ(1)	数学B(2)		SS物理/SS生物(3)		SS化学基礎(2)		SS化学(2)		体育(2)		保健(1)	コミュニケーション英語Ⅱ(4)			英語表現Ⅱ(2)		SS家庭基礎(2)	SSH(1)	LHR(1)			
3年	文系	現代文B(3)			古典B(3)			探究世界史/探究日本史/探究地理/倫理・政経から2科目(8)								探究数学(5)			探究理科(物・化・生)から2科目(4)			探究コミュニケーション英語(4)			コミュニケーション英語Ⅲ(4)			英語表現Ⅱ(2)		体育(2)	SSH(1)	LHR(1)		
	理系	現代文B(2)		古典B(3)		探究世界史/探究日本史/探究地理(2)			現代社会(2)			数学Ⅲ(4)			探究数学(3)			SS化学(4)			SS物理/SS生物(3)			コミュニケーション英語Ⅲ(4)			英語表現Ⅱ(2)		体育(2)	SSH(1)	LHR(1)			

鍛える力 磨く技 流す汗

前高生は自分に合う部活動で、友人や先輩と切磋琢磨し、自己研鑽に努めています。認め合い、支え合い、苦楽をともにした仲間は、一生の宝となります。前高では部活動を体力や技術を高めるだけでなく、豊かな人間性を育む場であると考えています。

体育部

文武両道を実現しようと毎日練習を重ね、さらなる高みを目指しています。平成30年度では、山岳部と剣道部が全国高校総合体育大会（インターハイ）に出場し、山岳部では全国第3位、剣道では全国個人戦第5位に輝きました。多くの部活動が関東大会や全国大会に進出しています。



県高校総合体育大会
H29,30連覇 R1は3位に

- | | | | |
|-----|----|------|---------|
| H29 | 優勝 | 前高 | (95.0点) |
| | 2位 | 前橋育英 | (92.5点) |
| | 3位 | 県立太田 | (77.0点) |
| H30 | 優勝 | 前高 | (87.0点) |
| | 2位 | 前橋育英 | (84.0点) |
| | 3位 | 県立太田 | (77.5点) |
| R1 | 優勝 | 前橋育英 | (85.0点) |
| | 2位 | 前商 | (81.5点) |
| | 3位 | 前高 | (78.5点) |



剣道部
全国高校総合体育大会（インターハイ）
個人戦 第5位 入賞



山岳部
全国高校総合体育大会（インターハイ）
第3位 入賞



卓球部



水泳部（水球）



弓道部



軟式野球部



テニス部



少林寺拳法部



ハンドボール部

おもな成績

（過去3年間）

体育部

- | | | |
|---------------------|----------------------|-------------------|
| ●陸上競技（関東大会出場） | ●テニス（インターハイ出場） | ●山岳（インターハイ第3位） |
| ●バスケットボール（県大会ベスト16） | ●ソフトテニス（県大会ベスト16） | ●水泳（競泳）（インターハイ出場） |
| ●バレーボール（県大会ベスト8） | ●卓球（関東大会出場） | （水球）（関東選抜大会第7位） |
| ●サッカー（県大会準優勝） | ●柔道（県大会ベスト8） | ●スキー（関東大会出場） |
| ●ラグビー（県大会ベスト8） | ●剣道（インターハイ個人5位、団体出場） | ●ハンドボール（関東大会出場） |
| ●硬式野球（県大会ベスト16） | ●弓道（関東大会出場） | ●少林寺拳法（全国選抜大会出場） |
| ●軟式野球（関東大会出場） | ●空手道（県大会ベスト8） | ●バドミントン（関東大会出場） |

部活動

学芸部・同好会愛好会・総務局直属部

前高生は、文化系の部活動にも積極的に取り組んでいます。中には他校であまり見られない、珍しい部活動や同好会もあります。自分の可能性を広げるために、個性を磨くことにも前高生は熱心です。様々な活躍の場が前高には用意されているのです。



囲碁部



百人一首かるた部



応援団



演劇部



大道芸部



将棋部

おもな成績

（過去3年間）

学芸部

- 文芸（全国高等学校文芸コンクール詩部門入選）
- 演劇（関東大会出場）
- 書道（全国総合文化祭出場）
- 美術
- 音楽（関東大会出場）
- 科学（科学の甲子園全国大会出場）
- 物理
- 地歴
- 写真（市写真コンテスト入賞）
- ギター・マンドリン（全国総合文化祭）
- 将棋（全国大会出場）
- 茶道
- 百人一首かるた（全国総合文化祭出場）
- 囲碁（全国大会出場）
- JRC
- 大道芸
- 鉄道研究
- ディベート（全国大会出場）

同好会愛好会

- 家庭科
- クイズ研究（全国高等学校クイズ選手権出場）

総務局直属部

- 吹奏楽（県コンクール高校Aの部金賞）
- 放送
- 応援



トレーニングルーム

様々な器具がそろい、体育部を中心に身体を鍛えています。140周年を迎えるにあたり、改装して、さらに利用しやすくなりました。



蛟龍館

1階は学生食堂、3階は学芸部の活動場所であり、いろいろな団体の合宿所としても使用します。

仲間と情熱燃やせ 三大行事

蛟龍祭、優曇華、定期戦の三大行事は、前高生が高校生活において、最も情熱を燃やして取り組む行事です。行事を通して仲間との絆を育み、生涯の友へとその関係を深めていくことができます。

隔年6月 蛟龍祭(文化祭)



第56回
蛟龍祭実行委員長
藤田 惟吹
高崎市立矢中中出身

生徒主体の文化祭

「蛟龍祭(こうりょうさい)」は、まだ志を得ていない龍の幼体「蛟龍」である前高生達が行う2年に1度開催される文化祭です。約1年間かけて企画の立案から当日の運営まで生徒主体となって行います。近年では来場者数も約8000人までのぼり、前高の学校行事の中で最大規模のものになります。特に「ミスコン」、「のど自慢」など有志が集って行うイベントや全校生徒が必ず関わる「クラス企画」は県内有数のクオリティを誇っていると自負しております。更に、第55回の蛟龍祭から始まった「アーチ」、「装飾」もお客様から大変好評をいただいております。



クラス企画



団結式



アーチ(入場口)



中庭でのダンス

7月 優曇華



第55回
優曇華実行委員長
坂西 康佑
前橋市立南橋中出身

音楽三部による合同演奏会

ギター・マンドリン部、音楽部、吹奏楽部。これらの部活は、同じ音楽を愛し、同じ学び舎で切磋琢磨しているにもかかわらず、普段は全くバラバラな活動をしています。そんないつもはあまり関わり合っていない我ら音楽三部が、年に1回だけ一堂に会する演奏会こそが、前橋高校三大行事の一つ、「優曇華」であります。この演奏会、特徴はなんといってもその「違う演奏形態の部活が、一つの音楽を形作る」というところにあります。そのため一番の見せ場は、普段はともに演奏することのない、吹奏楽、歌、ギター・マンドリンが支え合い、協力して奏でる、ラストの三部合同曲です。部活の垣根を越えた迫力のある演奏が楽しめるという、県内でも唯一の行事となっています。



ギター・マンドリン部



吹奏楽部



音楽部



フィナーレ

行事



綱引き



長縄跳び



玉入れ

9月 定期戦



第73回
定期戦実行委員長
池田 敬亮
前橋市立富士見中出身

前高と高崎の熾烈な戦い

毎年、前橋高校と高崎校で行う伝統のある行事が、「定期戦」です。男子校ならではの声援や野次の飛び交う戦いとなっています。その勝敗は、運動部による部対抗と、運動部以外の生徒による一般対抗の合計得点によって決まります。会場は、前橋高校と高崎高校が交互に担当します。今年度の第73回はホーム戦となり、前橋高校で行われます。両校のプライドをかけた「絶対に負けない戦い」を通して、仲間と協力し、時に進学校らしく頭を使って、全力でぶつかり合うことによって、学校を越えた両校における絆が生まれます。高校生活で最も思い出に残る行事の一つです。



応援団と実行委員

学校生活がより充実する行事は他にもたくさん開催されます。学習・部活動・行事の3つに全力で取り組むのが本物の前高生です。



首里城



体験学習(シュノーケリング)

修学旅行 (沖縄方面・2年)

新入生歓迎会



部活動紹介(ラグビー部)



球技(バスケットボール)



水泳

校内競技大会

新入生オリエンテーション



自分を探して磨く 前高からかける橋

進路

進路実現に向けて様々な進路指導・サポートが充実しています。



最近3年間の大学別合格者数

()内は現役合格者数、外は現役+既卒の合格者数

国立大学

大学名	29年	30年	31年
北海道大	6(4)	4(1)	4(2)
東北大	17(13)	11(9)	24(18)
筑波大	9(4)	7(5)	14(13)
群馬大	30(27)	46(36)	53(36)
(社会情報)	5(5)	1(1)	4(3)
(教育)	14(11)	19(16)	13(11)
(理工)	12(12)	14(14)	18(12)
(医(医))	7(5)	11(4)	15(7)
(医(保))	2(2)	1(1)	3(3)
埼玉大	2(2)	4(4)	6(4)
千葉大	3(2)	4(2)	19(17)
東京大	10(5)	14(9)	7(6)
東京外大	2(2)	1(0)	1(1)
東京学芸大	5(5)	2(2)	4(1)
東京工業大	2(1)	3(0)	1(1)
一橋大	3(2)	5(2)	2(2)
横浜国立大	4(3)	4(4)	2(2)
新潟大	10(8)	13(12)	20(14)
金沢大	8(7)	6(3)	3(3)
名古屋大	4(4)	1(0)	2(1)
京都大	9(4)	5(2)	13(10)
大阪大	5(2)	2(2)	2(1)
国立大学計	170 (126)	167 (115)	216 (154)

公立大学

大学名	29年	30年	31年
高崎経済大	9(8)	2(2)	6(3)
首都大東京	1(1)	4(3)	7(6)
公立大学計	19 (15)	14 (9)	18 (11)

私立大学

大学名	29年	30年	31年
青山学院大	9(7)	5(3)	17(15)
学習院大	5(2)	1(0)	8(8)
慶應義塾大	25(9)	19(11)	10(6)
芝浦工業大	33(33)	29(27)	50(43)
上智大	14(10)	2(2)	10(6)
中央大	54(42)	38(23)	43(33)
東京理科大	42(29)	47(30)	69(45)
日本大	45(36)	32(25)	37(25)
法政大	42(31)	29(17)	49(42)
明治大	58(40)	49(30)	64(49)
立教大	21(16)	15(11)	22(16)
早稲田大	56(29)	42(22)	35(29)
同志社大	4(1)	2(0)	2(2)
立命館大	10(6)	6(3)	24(12)
私立大学計	622 (464)	519 (344)	720 (536)

総計	29年	30年	31年
	812 (606)	708 (476)	955 (702)

前高の進路指導 3つの基本方針

- ・3年間を見通した進路指導計画
- ・進路学習の充実
- ・学力の向上と進学指導の充実

学習支援

- 平常時補習(希望制)、長期休業中補習(夏季・冬季)
- 校内外模試・実力テスト
- 学習合宿……志賀高原にて(1・2年4泊5日/3年6泊7日)
- 冬期集中学習会(3年)……11日間(冬季休業中)
- 自習室の確保……大会議室(1・2年)、蛟龍館2階(3年)、図書室
- 個別添削指導……国公立大個別試験対策は、志望大に応じて細やかな指導を実施

進路行事

- 進路講演会(生徒対象・保護者対象)
- 大学見学会(東京大/東北大)
- 難関大・難関学部進学セミナー(東京大/医学部)
- インターンシップ(就業体験)

各界で活躍するOBを中心とする進路講演会
聴講後には積極的に質問します

進路指導室で大学別過去問題集を借りて対策だ

進路指導

- 「進学の手引」や「学習の指針」等の資料活用
- 志望校検討会、模試分析会議等での学力検討
- 面談(二者面談・三者面談)
- 進路指導室(大学別過去問題集1200冊蔵)

先輩の受験体験談(進学の手引)が参考になる



進路相談や授業の質問を気軽にできるなごやかな雰囲気

難関大模試で力試し

東京大見学会で現役東大生OBに直接話を聞く

3年間の努力が結実

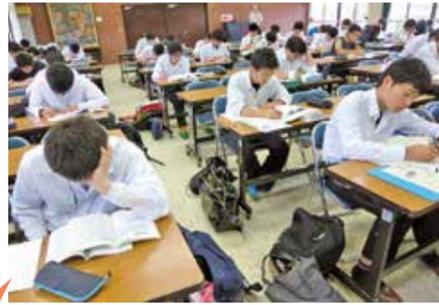
発見 自分らしさの羅針盤

～様々な学習支援と新たな取組～

主体的な学び

前高では大学入試改革に向けて、「主体的な学び」を重視しています。

- ・ 県内進学校初「土曜課外の完全廃止」
→土曜日に主体的な学びを推奨する「土曜AL」を新設
- ・ 探究活動の充実 (SSH・教科学習)
- ・ 自習室の整備と有効活用
(蛟龍館2階、図書室、大会議室等)
- ・ 朝学習、読書の推奨



広々とした蛟龍館2階 (自習室)
(7:00 解錠 20:30 施錠)

生徒の要望に応じて昨年より
30分延長しました！

土曜ALとは

土曜アクティブラーニングのことで、主体的学習を促す外部講師による講座開講や、校外でのフィールドワークや調査活動、校内等での探究活動や自主的学習などを、生徒自らが選んで実行するもの (主体的な活動) です。



県内トップクラスの蔵書の図書室 (自習スペース)

大学入試改革 (2021年度入試から実施)

- ・ 大学入学共通テストにおける記述式問題の導入
- ・ 思考力・判断力・表現力を問う出題
- ・ 外部検定試験の活用 (英語4技能評価)
- ・ 調査書や活動報告書等 (学習履歴・活動履歴) の活用

前高は大学入試改革に対応した
授業を展開しています！

「前高キャリア・メディカル」(医学科志望者支援システム)

医学科進学を希望する1・2年生を対象に、様々な支援を行っています。

主な取組内容

- 大学教授等による医療に関する講演会
- 大学医学部や病院の見学・実習
(各大学・医療機関等の取組に積極的に参加)
- 医学生 (本校OB) や若手医師との交流 (懇談会等)
- 受験対策
(医学部受験に向けた情報提供や小論文対策指導等)
- 各種機関が行うセミナーへの参加



前高OB 現役医師による講演会

医師の責任・やりがい・勤務実態などを知った上で、自身の適性を早くから考えるとともに学習意欲を高めます。

現代医療の課題や地域医療の意義を学ぶとともに、医療体験などを通して、医師を目指す心を育みます。

学校外の教育活動に参加

教室の枠に、
前高は縛られない

校内における学習のみならず、校外で行われる教育活動にも積極的に参加することで、幅広い知識と多様な価値観、主体性を身につけるよう促しています。

外部教育活動への参加、申し込み状況 (平成30年度) 290名 (延べ人数)

群馬県グローバル人材育成「明石塾」 東北大学探究型「科学者の卵養成講座」 Global Study Tour in India (JTB主催) ショパン音楽大学ピアノセミナー 群馬県高校生数学キャンプ 東大合格セミナー 医学部医学科セミナー 高校生のためのスプリングスクール (司法教室) 日弁連主催高校生模擬裁判選手権 AIG 高校生外交官プログラム 日本数学オリンピック本戦出場Aランク 日本地理学会春季学術大会高校生ポスターセッション理事長賞 日本生物学オリンピック2018本戦出場敢闘賞 群馬県高校生文学賞散文部門文学賞 第10回中曾根康弘賞論文応募 大阪大学 Future Global leaders Camp ほか



群馬イノベーションアワード (GIA) ビジネスプラン部門ファイナリスト

中澤 太陽 前橋市立富士見中出身

「GIA」とは自分が考えるビジネスプランを発表するイベントで、私は「高校生の部」で約300の応募の中から選ばれて、決勝の4組に進出しました。優勝は逃しましたが、このために投資した時間やお金は私の武器です。GIAは経済・経営的な事に関心のある人だけでなく、現役医師や医学生、ミュージシャンなども参加しています。現在私はGIAで知り合った実業家の方と繋がり、起業してプランの実現に日々取り組んでいます。自分の発想力や知識、度胸を試し進路を真剣に考える場として、GIAは最適かもしれません。

第13回 科学地理オリンピック日本選手権 銅メダル獲得

赤岩 洸明 高崎市立高松中出身

「地理オリンピック？面白そうだから受けてみようかな。」軽い気持ちで参加を決めた私は、オリンピック予選にむけて朝学習を始めた。仲間と共に、先生からの圧倒的な情報量を目を白黒させながら、必死に勉強した。迎えた予選。結果は予選通過最低点で突破。努力が報われた。先生や仲間「本戦も頑張れ！」と応援されてうれしくなった私は、朝、部活後、そして休み時間も地理の勉強に没頭した。本戦では東京に乗り込み、なみいる強豪校の秀才たちに囲まれたおかげで凄まじい集中力を発揮することができた。その結果、銅メダルを獲得することができた。興味があったら挑戦してみる。挑戦すれば視野が広がり見える世界は変わる。これは今回の経験で私が学んだことである。



2018年度全国高等学校ビブリオバトル in 東京 準優勝

浅見 翔 玉村町立玉村南中出身

ビブリオバトルとは、本を愛する者達とその愛を人々へ伝える催しだ。本に対する自分の愛をありのまま伝え、その愛が紹介した本の魅力となり、多くの人々の心を振るわせる。またビブリオバトルとはバトルであると同時に交流の場でもある。集まるのは本を愛する人達ばかり。学校の垣根を越えて友人を作ることもできる。

近年、若者の読書量は減少の一途である。ビブリオバトルはまだ認知度が低いが、とても面白い活動だ。もっと広まれば読書の減少傾向に歯止めがかけられるかもしれません。本を通じた友達の輪も広がることでしょう。



第38回全国高等学校クイズ選手権群馬県代表

山本 怜哉 伊勢崎市立第二中出身 佐藤 京祐 前橋市立荒砥中出身 桑原 才純 前橋市立東中出身

夏休み前のある日、仲間から高校生クイズに出ないかと誘われ、3人の即席メンバーで蒲田の工学院大に向かった。予選には関東圏の高校生3000人が集まった。スマートホンで問題を解き、各県から3組が最終予選へ進出する。私達はギリギリ3位通過だったが、最終予選で見事逆転に成功し、群馬県代表となった。2週間後、麹町の日本テレビに全国の予選を勝ち抜いた50チームが集まった。夕食では芸人さんが一発芸を披露したりして雰囲気盛り上げてくれた。本戦は東京ビッグサイトで行われた。たくさん正解したのだが、誤答による減点が大きく初戦突破はできなかった。しかもテレビで放映されたのは間違えたシーンだけだった。とはいえ、良い「夏の思い出」となった。(山本)



科学教育

科学の探究心を満たす豊富な実験授業

理科の授業の中では、可能な限り実験を行っています。理科が苦手な生徒も実際の体験から学び、理解を深めます。



気柱共鳴の実験



アゾ染料の合成実験



光学顕微鏡 (LED 照明) は一人一台



DNA の抽出実験

主な実験テーマ (物理)

- ・等加速度直線運動
- ・重力加速度の測定
- ・力学的エネルギー保存則
- ・気柱共鳴
- ・電池の内部抵抗の測定

主な実験テーマ (化学)

- ・炎色反応 ・ 蒸留
- ・化学変化と物質質量
- ・中和滴定 ・ 酸化還元滴定
- ・電池 ・ 金属イオンの分析
- ・サリチル酸メチルの合成

主な実験テーマ (生物)

- ・酵素 ・ ミクロメーター
- ・DNA 抽出 ・ 唾腺染色体
- ・盲斑 ・ 光合成色素の分離
- ・DNA 解析 ・ ウニの発生
- ・透明骨格標本

第7回科学の甲子園 全国大会出場!!

科学の甲子園は、理科・数学・情報の知識やその活用力をチームで競い合う大会です。平成29年度の群馬県予選で優勝し、群馬県代表として全国大会に出場しました。



第7回 科学の甲子園
前高チーム
チームリーダー
守屋 朋
太田市立木崎中出身

【知の祭典】科学の甲子園

科学の甲子園とは、科学的思考、実践力、チームワークを駆使して様々な課題をこなしていく科学系部活の文字通り甲子園に匹敵する大会です。この大会の最大の利点は県内各校また全国各地から集まった科学好きの知り合いができる点だと私は感じます。ひとつの高校では出会いきれない様々なタイプの生徒がいて、彼らは新しい刺激を我々に与えてくれます。また、科学好きの人にとって高校時代に仲間と協力しながら実験をしたり、課題達成のために試行錯誤することは良き経験そして思い出になると感じます。

科学系部活動



蛟龍祭での発表 (科学部)



プログラミングに挑戦 (物理部)

前高には、科学系の部活動として科学部と物理部があり、日々各自が興味のあるテーマについて実験・研究を行っています。日々の活動の他にも、尾瀬や博物館訪問などの校外活動、蛟龍祭での演示実験・発表なども行っています。

グローバル教育・英語教育

Oxbridge 研修

3月に参加希望者(1・2年)が、イギリスのオックスフォード大学とケンブリッジ大学に8日間の研修旅行に行きます。イギリスの伝統的な風景の中、世界トップレベルの大学で学ぶ研究者や各国から集まる学生と交流を持つことで一流の生き方を学び、グローバル社会のリーダーとして活躍する人間性を養います。渡航前にオリエンテーション及びALTによる研修など充実した事前研修を実施し、帰国後にはその成果を全校生徒の前で発表します。参加生徒の成長に目を見張ると評判の高い研修です。



現地学生とのセッション



ケンブリッジ・サイエンス・フェスティバル



市内見学



全校生徒への報告会

研修参加者の声 (「Oxbridge 研修」報告書より)

私はこの研修で自分自身を変えられることができたと思う。自分の夢へのヒントを手に入れ、ある程度明確な未来を見ることができるようになった点。積極的に前に出ることが苦手だったが、改善することができた点。細かい変化まで挙げるときりがないが多くの点で変わることができた。この研修で学んだこと、変わることができた点を授業・家庭学習により一層取り組むことや、行事や委員会でも積極的に前に出ることで活かしていきたいと思う。

新大学入試に対応した英語教育

様々なディベート形式の活動を授業に取り入れ、表現力・思考力・判断力の育成を目指しています。また、学年別到達目標の明確化(CAN-DO リスト)やパフォーマンステスト(speaking, writing)の実施に取り組んでいます。



外部検定試験への挑戦



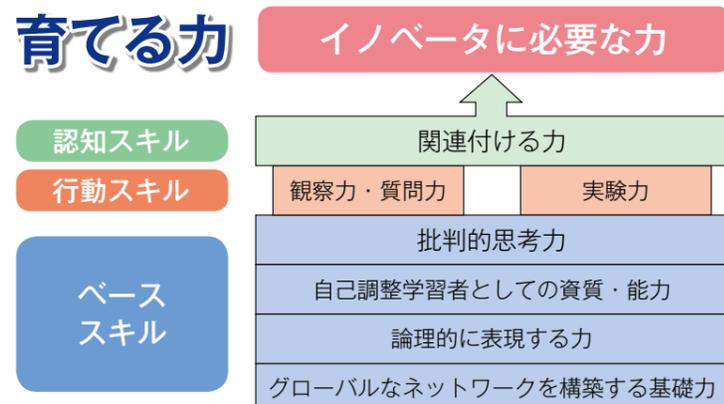
入試への利用が増加している実用英検やGTEC, TEAPなどの外部検定試験に積極的に挑戦します。

スーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定！

本校は、令和元年度から令和5年度までの5年間、文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」に指定されました。SSHは理数教育に重点を置いたカリキュラム開発・実践、大学や研究機関等と連携した課題研究の推進、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習等を通じて、将来の国際的な科学技術人材を育成しようとするものです。

前高 SSH はイノベータを育成します！

本校は研究開発課題として、「イノベーションを創出するグローバルな人材を育成する科学教育プログラムの開発研究」を掲げています。イノベータとは「イノベーション (技術革新) を創出するグローバルな人材」のことです。イノベータには iPod を開発したスティーブ・ジョブズなどが挙げられますが、社会を変えていこうとする人を広く含みます。イノベータになるために、本校では図のようなスキルの向上に力を入れていきます。



高度な課題研究

1年では「探究基礎」、2年では「科学探究Ⅰ」及び「探究総合」(希望者)、3年では「科学探究Ⅱ」という学校設定科目で課題研究を行います。大学レベルの実験装置や器具を扱うことができ、また、大学の教授や研究機関等の専門家の指導を直接受けることで、より充実した研究を行うことが可能になります。さらに、充実した情報機器をそろえることができ、1グループに1台のPCを用いて、データの処理やプレゼンテーションの効率化を図ります。

前高独自の10のゼミに配属され、世界の課題を解決します！

1年次では、「SDGs」と関連づけ、下記10のゼミを開設し、現代社会の諸問題についての課題研究を行います。(※「SDGs」…2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」)

「マエタカから世界を変える10の視点」(通称M10)

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| M 1 貧困・飢餓・安全 | M 2 衛生・健康・福祉 | M 3 教育と文化 |
| M 4 平等・平和 | M 5 エネルギー・環境 | M 6 真の経済成長と労働 |
| M 7 住環境や生活 | M 8 産業と技術革新 | M 9 生態系と地球 |
| M10 人間とは | | |

SS 研修旅行

大学・企業・研究所で見学と研修を行い、自身の課題を追求・解決しようとする自主的・意欲的態度を高めます。これまでは東京方面のみでしたが、SSHの指定により、今年度から筑波研修が実施される予定です。



SS 研修旅行 (東京方面)

東京大学、東京大学生産技術研究所、早稲田大学 (株)花王、(株)ブリジストン など

SS 研修旅行 (筑波方面)

筑波宇宙センター、産業技術総合研究所、気象庁気象研究所 など



昨年度研修旅行

市・大学・企業との連携

大学の教授や研究者を招き、講演会を実施します。また、前橋市や県庁などと連携し、地域をテーマとした課題研究にも取り組みます。講演会では、今年度は全国・世界で活躍するイノベータを講師として、イノベータ講演会を3回実施します。



第1回 イノベータ講演会

第2回 イノベータ講演会

充実した理数カリキュラム

SS物理やSS生物、SS情報科学といったSSHならではの学校設定科目があり、通常の授業で探究的な深い学びをすることができます。さらに、物理×数学、化学×家庭、生物×保健など、教科横断的な学習プログラム(クロスカリキュラム)が実施され、イノベータに必要な関連付ける力などを育成します。



電池の内部抵抗の測定

2019年度

第1回 イノベータ講演会

講師 共愛学園前橋国際大学
学長 大森 昭生 先生
演題 「答えがないから面白い
～課題研究の意義と進め方～」

第2回 イノベータ講演会

講師 一般社団法人 Glocal Academy
代表理事 岡本 尚也 先生
演題 「探究心から進路実現を」

第3回 イノベータ講演会 (予定)

ブラウン大学地球環境惑星科学科
上級研究員 廣井 孝弘 先生

つどえ 男児の粹

OBからのメッセージ



笠原 群生

(昭和59年卒業)

群馬大学医学部医学科卒、医学博士。京都大学移植外科医員、英国Kings College移植外科フェローを経て、現在は国立成育医療研究センター・副院長・臓器移植センター長。群馬大学非常勤講師、岩手医科大学非常勤講師、慶應義塾大学非常勤講師、東京医科大学非常勤講師、インドネシア大学客員教授を併任。

Message

忘己利他の精神で

小児の腹部臓器を専門に移植外科医をしています。病気で悩むお子さんに、他の人から臓器を頂いて移植手術するのが私の仕事です(関係ないですが、群馬生まれでこんな名前です)。提供いただいた方の意志を大切に繋ぐことを意識して毎日手術しています。前橋高校では多くの友人・優れた教師に恵まれ、忘れられない3年間を過ごしました。「質実剛健」を心に留め、毎日少しでも成長できるよう精進しています。外科学に興味がある前高受験生諸君。将来患者さん・ご家族のために一生懸命頑張りますか? 「気宇壮大」な後輩の手術指導ができる未来を、今から心待ちにしています。いざ前高へ!!



曾我 治夫

(昭和60年卒業)

慶應義塾大学商学部卒業後、1989年東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)入社。本社鉄道事業本部営業部観光開発課長、横浜支社営業部長、一般財団法人運輸調査局理事等を経て2017年6月よりニューヨーク事務所長。地域活性化伝道師(内閣府選定)。

幅広い教養と多様性の理解の習得の場

地域とともに歩んできた日本の鉄道事業も、今や国際化の時代を迎え、各事業者が世界の様々なところで幅広い事業展開をしています。私もその一員として、経済・芸術・文化の情報発信地であるニューヨークにおいて仕事をしています。これからの日本にとって、海外との関係構築は今まで以上に重要になると思います。海外で活躍する際には、自国との違いを見極めるための幅広い教養と、多様性を理解する感性が不可欠であると私は思います。多くの友達と切磋琢磨しながら充実した生活を送った前高は、まさにその基礎力を付けさせてくれた場で、その時の経験が今の自分の基礎となっています。

諸田 浩一

(平成2年卒業)

東京大学大学院農学・生命科学科卒。アクセンチュア、みずほ証券、国立研究開発法人農業生物資源研究所の外来研究員を経て、(株)エナリス勤務。タイのカセサート大学大学院経済学部において、農業・エネルギー・環境経済の研究を行っている。



「文武両道」から「文・理両道」へ

私は「養蚕学」の研究者である。養蚕学の歴史は130年以上で、ほぼ明治からの歴史と言ってよい。「養蚕学」から「昆虫遺伝学」へと分野は広がり、カイコ産業は創薬ベンチャー領域に進出している。カイコに遺伝子組換えを行い「昆虫工場」として有用タンパク質及び薬を作るのである。如何に投資家にアピールするか、ベンチャー組成・ファイナンスが課題となっている。

「不確実性の時代」と言われて久しい。技術だけでイノベーションを起こすことは難しい。「文武両道」の前橋高校生こそ、理系のセンスと文系の感性を合わせ持ち、しなやかに統合する「文・理両道」を目指して欲しい。

関口 直也

(平成10年卒業)

東北大学法学部卒業後、群馬県庁に入庁。配属先は、児童相談所、町役場派遣、東京事務所など。現在、健康福祉部健康福祉課で部内の議会事務や予算・決算管理を担当。



誇りである群馬・前高

群馬県には、豊かな自然と温泉があります。県外に出るまではあまり意識をしていませんでしたが、他県の人からうらやましがられるほど、魅力的なことです。そんな群馬に愛着と誇りを持って、県職員として仕事に励んでいます。

私の誇りと言えばもう一つ。前高の卒業生であることです。高校卒業後、職場の上司や同僚、東京事務所勤務のときには中央省庁で働く前高卒業生に出会いましたが、前高出身というだけで年の差に関係なく距離が縮まり、いつも文化祭や定期戦などの思い出話で盛り上がります。みんな、愛校心が半端ないです。

これをご覧になっている皆さんとも、群馬のことや前高時代の話ができることを楽しみにしています。



腰高 博

(昭和54年卒業)

東北大学経済学部卒業後、家業のラーメン店に入社。1990年カラオケ事業に転身。現在は、「カラオケまねきねこ」「ワンカラ」のカラオケ事業、カーブス事業、温浴事業を運営する(株)コシダカホールディングス代表取締役社長。

向上努力一筋に

皆さん、「がんこうはいにてっす」これを漢字に直せますか? 私が前高に入学後最初の現国の授業で先生から出された問題です。誰も出来ませんでした。最初の英語の授業では全員音読を息継ぎが出来ないくらいのスピードで読みあげた事に驚きました。上には上がいるものです。

弊社はおかげ様で現在従業員4,053人、年商552億、東証一部に上場し、海外展開も積極的に進められるまでに成長いたしました。最初は前橋千代田町の家業のラーメン屋さんからのスタートです。その道程で様々な壁や困難にぶつかりました。しかしその時に前高時代の充実した自己研鑽を思い出し、自分自身にやり抜けると言い聞かせたものです。皆さんにとって素晴らしい三年間になると思います。絶対にお薦めです。



中島 大希

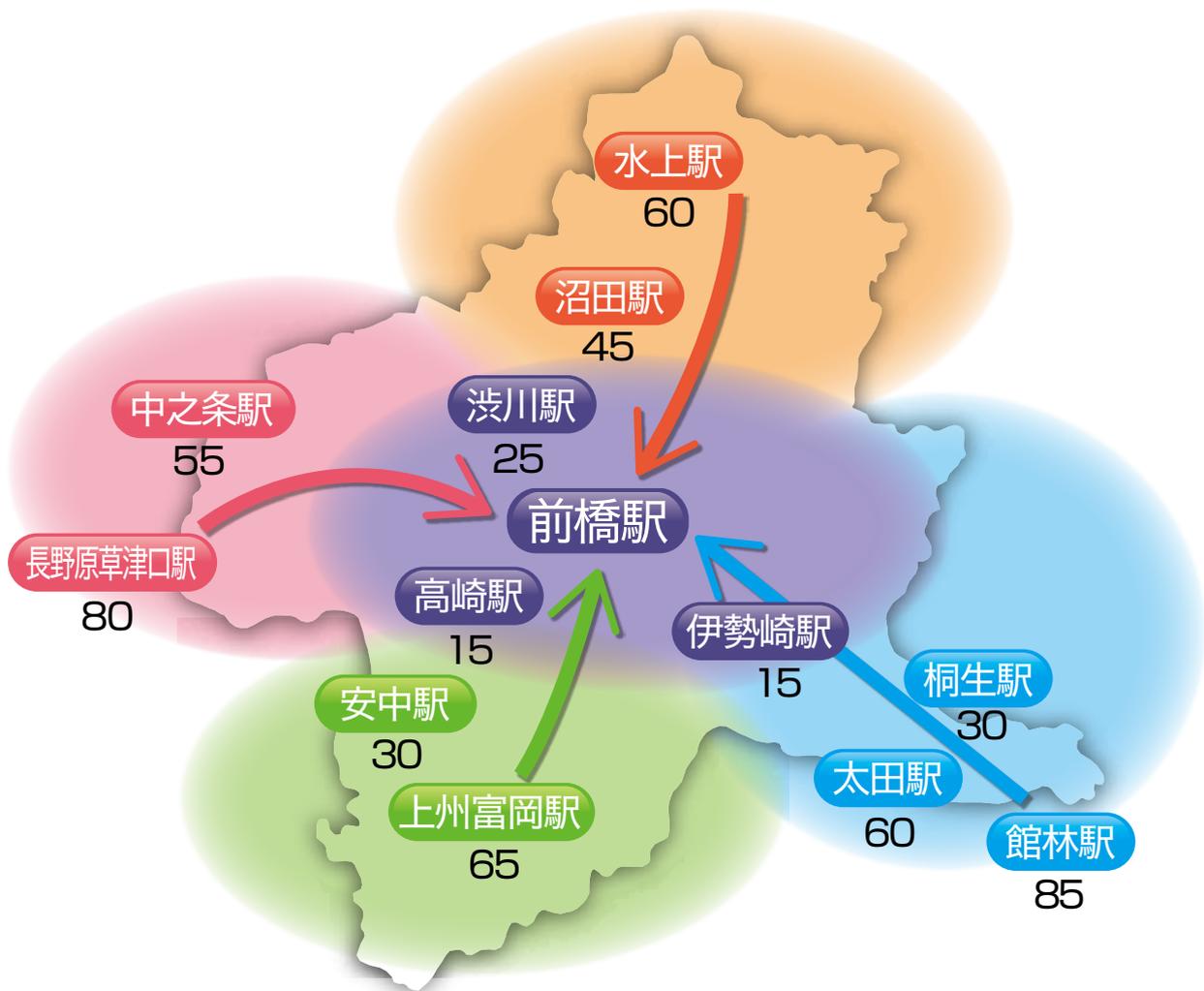
(平成16年卒業)

群馬大学教育学部を卒業、群馬大学大学院を修了した後、現在は群馬県の中学校で数学教師として教鞭を執っている。

自らを高めた前高生時代

私は、現在、中学校で数学教師として勤めています。教師になることは、私の幼い頃からの夢でしたが、数学教師を目指したのは、前高生時代に数学の公式のもつ美しさや、数列や図形に潜む不思議に触れたことがきっかけでした。数学を教えていて、生徒が、数学の面白さに触れ、感動した姿を見たとき、教師として何にも代えがたい喜びを得ることができます。また、前高生時代、柔道部で強くなるために自ら考え、工夫し、取り組んできた経験は、私にとって教師としての礎となっています。前高で学ぶこと、それは将来に向けて自分自身を高めていくことです。

県内主要駅から前橋駅までの所要時間（分）



周辺アクセス

- JR 前橋駅から自転車 15 分
- JR 前橋大島駅から自転車 20 分
- 上毛電鉄片貝駅から徒歩 5 分、自転車 2 分



群馬県立前橋高等学校

〒371-0011

群馬県前橋市下沖町 321 番地 1

TEL: 027-232-1155 (代)

FAX: 027-233-1046

URL: <http://www.nc.maebashi-hs.gsn.ed.jp/>

E-mail: maebashi-hs@edu-g.gsn.ed.jp



【表紙題字 奥野壱成（群大附属中出身）】